



ボランティアネットワーク あさきた



2020年12月
-125号-

発行・編集 社会福祉法人広島市安佐北区社会福祉協議会・安佐北区ボランティアセンター
〒731-0221 広島市安佐北区可部三丁目19-22 安佐北区総合福祉センター4階
TEL 814-0811 FAX 814-1895
E-mail kita@shakyohiroshima-city.or.jp

令和2年度ボランティア入門講座 「手話でつながる心と心」受講者募集

手話は一度身につければ新たな出会いや、コミュニケーションの場が広がります。

2021年、新しい活動を始めてみたい方、ボランティア活動に関心のある方、このボランティア入門講座ではじめの第一歩を踏み出してみませんか。

日時	講座内容
1月20日(水) 10:00~12:00	聴覚障害についての講話 手話学習①あいさつ・指文字・数字
1月27日(水) 10:00~12:00	手話学習②自己紹介をしてみよう
2月 3日(水) 10:00~12:00	手話学習③文章表現を覚えよう
2月10日(水) 10:00~12:00	手話学習④家族・人物について学ぼう
2月17日(水) 10:00~12:00	手話学習⑤今まで覚えた手話で話してみよう ふりかえり・交流会

高齢者いきいき活動
ポイント対象

場 所：安佐北区総合福祉センター 6階大会議室

講 師：手話サークル北

参加費：無料

定 員：10名(定員になり次第締め切ります)

締 切：令和3年1月13日(水)

※新型コロナウイルス感染症対策として、マスクの着用・検温・手指消毒
をお願いいたします。

申込は、申込フォーム・QRコードもしくは、安佐北区社会福祉協議会まで。

申込フォーム：<https://forms.gle/i9bMqjAK1aPVSpHM8>



QRコード



※今後の新型コロナウイルスの感染状況に応じて、開催中止もしくは内容の変更を行う場合があります。

🎉 受賞 おめでとうございます

ボランティア功労者に対する 厚生労働大臣表彰 受賞

＊点字サークルてんとうむし



令和2年11月27日（金）に広島市総合福祉センターで広島市社会福祉関係者表彰式が行われました。点字サークルてんとうむしの代表中村喜美江さんが登壇され、松井市長より厚生労働大臣表彰の賞状と記念品を受け取られました。



点字サークルてんとうむしは、平成2年に発足したグループで点訳による視覚障害者への支援を行っています。区報あさきた、天声人語、日めくりカレンダー、カープ情報等を点訳し、視覚障害者の方へお送りしています。他にも、区内の小学校での点字体験学習を行い、視覚障害者への理解を促す活動の協力を行っています。

点字サークルてんとうむしのメンバーの皆さんにインタビューを行いました！



Q. 受賞の感想

○今回の表彰は、今まで活動されてきた全ての人の努力のおかげ。すでにグループを辞めた方もいるが、その時その時に頑張ってくれた方がこのグループをつないでくれた。

Q. 活動をしていて嬉しかったことはどのようなことですか？

○小学校に点字体験学習の講師で伺った時に、子どもたちが点字で打った名刺を視覚障害者の方に読んでもらう機会を設けている。点字で自分の名前を読んでもらえることで、「点字を使えば読めるんだ」、「点字は使えるものだ」と子どもたちが実感していた。そのような姿を見ることができて嬉しかった。

活動について知ってもらい、視覚障害への理解が深まればと日々活動が続けている。

Q. 点字サークルてんとうむしはどのようなグループですか？

○当事者である視覚障害のある人と共に活動をしていて、点字を通じて視覚障害のある人の生活をまるごと受け入れてくれるようなグループ。当事者と活動しているグループは少ない。

○都合が合わず、活動を休んだ日でも、グループのみんながどのようにしているのかが気になる。

○なくてはならない居心地のいい場所。

○子育てや仕事をしながらでも活動できる。月3回の活動が楽しみ。

○てんとうむしの活動をはじめて多くの人と出会えた。普段の生活ではなかなか出会えない人と関わりができた。

広島県社会福祉協議会会長表彰 社会福祉援助者 受賞グループ

- * 安佐北ミミの会
- * 落合東ボランティア
- * 亀山南地区福祉ボランティアグループ「あいあい」
- * 高陽電友会
- * 視覚障害者の集い歩みの会
- * 手話サークル Andante
- * すずらの会
- * つぼみの会
- * ボランティアグループ夢かるが



安佐北区社会福祉協議会会長表彰 表彰式を開催しました



令和2年11月24日(火)に安佐北区社会福祉協議会会長表彰「表彰式」を行い、安佐北区ボランティアセンター登録のボランティアグループ4団体が地域福祉事業協助者を受賞されました。

この地域福祉事業協助者は、社会福祉活動に積極的に参加し、功績が顕著な団体にお贈りしています。

- * 若者活動サポートセンターあおぞら
- * 笑いヨガ KABE おかげさま
- * 明るい社会づくり運動高陽協議会
- * 特定非営利活動法人 My Life

広島市社会福祉協議会会長表彰 社会福祉事業援助者 受賞グループ

- * 可部ふれあいギターサークル



受賞されたグループの皆さま、本当におめでとうございます。
ますますのご活躍を祈念します。



今年度初めてのボランティア募集を行いました



新型コロナウイルス感染症の影響で、ボランティア活動が例年のように行えない中、ボランティアセンターにボランティア募集の依頼をいただいた活動は全て中止となっていました。今年度初めてもぎもぎ☆ふぁーむのボランティア募集の依頼を受け、活動の調整を行いました。

令和2年11月29日(日)に、狩留家のもぎもぎ畑で、高校生2名が活動に参加し、玉ねぎの植付けや畑の手入れなどを行いました。

参加した高校生は、「初めてのボランティア活動だったが、楽しかった。」「また機会があればボランティア活動に参加したい。」と話をしていました。



玉ねぎの植付けの様子



畑の手入れの様子

ボランティアセンターは、「ボランティア活動をしたい方」と、「ボランティアに支援してほしい方」から相談や依頼を受け、おつなぎしております。ボランティア活動についての相談や依頼等がございましたら、お気軽に安佐北区社会福祉協議会までご連絡ください。

「いきいきグループ」

可部地域で配食活動を行っている“いきいきグループ”は平成2年に発足したボランティアグループです。発足当時は、在宅で生活する寝たきりの高齢者の支援活動や介護セミナーの開催をしていましたが、平成6年からは一人暮らし高齢者の配食活動に活動内容を変えています。

現在の活動内容は、月に2回、区内の障害者施設で作られたおかずを詰めたお弁当を、メンバーが手分けして一人暮らし高齢者のお宅にお届けしています。そこで、利用者の方の話を伺い、安否確認や見守りも兼ねて行っています。

令和2年11月某日、この日に訪問したお宅では、訪問時に自宅で足湯をされていたのですが、いきいきグループの訪問を楽しみにされていたようで、足湯を中断して玄関まで出てこられました。利用者の方とメンバーそれぞれがお互いの身体を気遣いながら、笑顔でお話をされていたのが印象的でした。

利用者の方からは、「外出ができなくなり、自宅に来てもらえることが嬉しい。」「グループのメンバーに同年代で頑張っている方がいて、元気が出る。」との話がありました。



配食弁当の準備



配食弁当のお届け

車の運転ができるメンバー募集中

お弁当をお届けするため、車で移動していますが、高齢化により、車の運転が難しくなっています。

そこで、車の運転をしていただけるメンバーを募集しています。自家用車を使用し、メンバーと一緒にお弁当のお届けやお話を聴かれていますか。

メンバー募集のお問い合わせは、下記まで。
男女問わず、募集しています。



ボランティアセンターでお待ちしています



新型コロナウイルス感染症の影響を受け、利用を制限していましたが、対策を行った上で開所しております。

みなさんに安心してご利用いただけるよう、ボランティアセンター内のレイアウトを変更し、間隔を十分に取り、換気・アルコール消毒などの対策を日々徹底して行っています。来所の際はマスクの着用をお願いいたします。

ボランティア活動が安全に継続できるようサポートしていきます。ボランティアセンターで皆様にお会いできるのを楽しみにしています。



レイアウト変更後のボランティアセンター内

「ボランティアネットワークあさきた」についてのご意見・ご感想、お問い合わせや講座の申込は、
広島市安佐北区社会福祉協議会（TEL：814-0811）までお気軽にご連絡ください。